

平成 26 年度 サポーター会の取り組み

平成 26 年

4 月 25 日 藤原生涯学習部長との懇談会

6 月 18 日 サポーター会の方向性について

- ・市民主体でどう取り組むか？
- ・方向性は協議会設置に向けてで合意。
- ・名前を変えるべき→「図書館市民委員会」に変更
- ・市民だけでは力不足。図書館と協力していく。
- ・館長に任命してほしい。

7 月 17 日 松本妙子議員を招き、子どもに関わるサポーターとの交流会

7 月 23 日 巽照子氏（元東近江市立図書館館長）を招いての懇親会

8 月に岸和田みんなの図書館を考える会と共催で「まちに生きる図書館」をテーマに講演会を依頼。東近江市立図書館での取り組みを学ぶ。

8 月 台風のため、講演会中止

9 月 7 日 第 1 弾講演会 「まちに生きる図書館」巽照子氏 39 名参加

9 月 28 日 第 2 弾講演会

「え？図書館でまちづくり？ー図書館のイメージが変わる」

渡部幹雄氏（和歌山大学付属図書館長）

パネルディスカッション 堀内秀雄氏、西出秋雄氏、堤和子氏、森館長

10 月 予算要求に向けての取り組みへ

平成 27 年

2 月 20 日 市民委員会の今後の方向性確認 委員 3 名と図書館

2 月 26 日 市民委員会について話し合い 委員 3 名と図書館

規則作成、意義と役割の確認

3 月 13 日 市民委員会について話し合い。委員 6 名と図書館で合意の元発足。

これまでの取り組みの変更点

- ・図書館市民委員会は団体代表ではなく、委員会の目的に賛同する個人であること。
- ・図書館が事務局ではなく市民が主体の組織であるということ。
- ・広く市民に声がけではなく、地道に賛同者を増やす取り組みをしていくということ。

・図書館協議会設置が最終目的ではないということ。

、平成 27 年 3 月 13 日、「岸和田市立図書館市民員会」発足で合意。

代表 坂東茂雄

副代表 堤和子・木村元廣

書記 谷中明子

運営委員 松谷敬一・河合昌子